

マイ・タイムラインをつくろう

長岡京市では、ハザードマップで土砂災害警戒区域となっている地域と、3メートルを超える浸水想定区域となっている地域を対象に、マイ・タイムラインの作成推進を行っています。

■マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインとは、大雨による災害が迫ったとき、いつ・どこに・どのように避難するのか、各家庭がとるべき行動を、あらかじめ時系列の計画として作成しておくものです。雨は事前に予測できるので、災害が発生する前に準備することができます。

■マイ・タイムラインの必要性

大雨による災害が、全国各地で毎年発生していますが、避難を促す情報が出ていたにもかかわらず、避難場所へ避難した人はわずか数%にとどまり、人的な被害も多くみられています。

人は差し迫った状況になっても、「自分だけは大丈夫」と考えてしまいがちです。いざというときに適切に行動するためには、“あらかじめ決めておくこと”“きちんと計画どおりに行動すること”が重要です。

大雨に備えて、避難について家族で相談しながら、マイ・タイムラインを作成しましょう。

■マイ・タイムライン作成の進めかた

（１）自治会・自主防災会ごとに、「災害・避難カード」を作成します

災害・避難カードは、自治会・自主防災会としてはどのように協力して避難する計画であるか記載されたものです。その他、避難の際に最低限必要となる情報がまとめられており、マイ・タイムラインづくりの参考となります。



（２）地域で災害について学びます

災害のメカニズム、過去に起こった災害、マイ・タイムラインの有効性などについて、市役所職員などによる講座（講演）を地域の皆様に向けて実施します。

また、要望がある場合は、マイ・タイムラインの作成体験を実施します。



（３）マイ・タイムライン作成キット等の戸別配布

マイ・タイムライン作成キットとは、マイ・タイムラインを簡単に作成できるように、市が用意したものです。自治会・自主防災会にご協力いただき、マイ・タイムライン作成キットを地域の全戸に配布していただきます。配布の際は、「災害・避難カード」やその他普及に関する資料を同時に配布します。